

マネジメント“力”研修

深刻な人手不足の対策として、高齢社員の活用に取り組む企業が増えてきました。また、人生100年時代と呼ばれる中、定年の延長や働き方の多様化も進み、高齢者の就業ニーズも高まっています。高齢社員の活用は、企業にとっては欠かせない対応課題であるとともに、今後の高齢社員の管理者となる「年下」である上司が取り組むべき重要なテーマであることは、間違いありません。とは言うものの、これまで上司だった社員の方が、突然、部下に変わることもあり、苦手意識を持つ「年下」の管理職の方も多いようです。そこで、本講座では会社として実践すべきマネジメントばかりでなく、「年下」上司が持つべき考え方について、組織活性化と人材育成に詳しい講師が解説致します。問題を抱える上司の皆様の多数のご参加をお待ち申し上げます。

日時 2023年 **11月16日(木)** **13:30~16:30 (受付 13:00~)**

会場 **新庄商工会議所 2F 会議室**

定員 **20名程度**

※裏面申込書に必要事項を記載の上、事務局までお申し込みください。

参加料 **3,000円**

講師 **島田 義也 氏 (有)島田教育総合研究所**

早稲田大学法学部卒業後、(株)ユーハイム、管理者養成学校講師、(株)KHS 研修センター常務取締役を経て、平成6年より(有)島田教育総合研究所代表取締役。管理者研修・中堅社員研修・営業社員研修・各団体主催の講演、セミナーなどの研修講師を専門に活動中。[著書・論文]著書に「経費節減578のアクション」(中経出版)、「研修講師よもやま話」「応援団 この面白き世界」(Amazon電子書籍)、専門誌連載論文に「教育スタッフのための研修技法とその注意点」(月刊「能力開発」)、「効果的な管理者研修の企画と運営」(月刊「企業と人材」)、「さて、困った。ビジネス便利帳」(日経連タイムス)など多数。

内 容	
<ol style="list-style-type: none">1. 高齢社員の活性化が必要な理由2. 改正高年齢者雇用安定法の概要3. 何が問題になっているのか4. 方策<ol style="list-style-type: none">1) 会社として行うマネジメント<ol style="list-style-type: none">①本人の意向確認とキャリア分析②求める役割と、本人の考えのすり合わせを行う③労働条件の提示2) 管理者が職場で行うマネジメント (やる気になってもらうための働きかけ)5. まとめ (情報交換)	適宜、講義、個人ワーク、グループワークを実施

人財育成推進・確保対策協議会

【申込・問合せ先】 新庄商工会議所 〒996-0022 新庄市住吉町 3-8

TEL.0233-22-6855 FAX.0233-22-6857 Mail. shinjyou@sjcci.or.jp

共催/最上地区雇用対策協議会・新庄市

